

平成25年度上半期指定管理者管理運営状況シート

様式 3

●施設の概要

| | | | |
|-------------|---|-----|--------------|
| 施設名 | 岐阜市ドリームシアター岐阜 | 所管課 | 教育委員会 青少年教育課 |
| 所在地 | 岐阜市明德町6番地 | | |
| 指定管理者名 | 公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団 | | |
| 指定期間 | 平成24年4月1日～平成29年3月31日 | | |
| 選定方法 | <input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募 | | |
| 料金制 | <input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし | | |
| 指定管理委託料(年額) | 94,331,000円 | | |
| 施設の設置目的 | 青少年の日常的な文化活動を進めるとともに、市民の教養の向上を図る。 | | |
| 施設概要 | 研修室3、会議室、和室2、クッキングルーム、プレイルーム、音楽スタジオ、音調室、リハーサル室、メインホール、パソコンルーム、クラフトルーム | | |

●利用状況

| | | H25 上半期 | H24 下半期 | H24 上半期 | H23 下半期 | H23 上半期 |
|------------|--------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 利用者数(単位:人) | | 30,678 | 32,133 | 33,100 | 30,666 | 34,902 |
| 各室稼働状況(%) | 施設全体の稼働率(日) | 68.9% | 73.9% | 69.7% | 72.0% | 70.5% |
| | 施設(個人利用フロア)の稼働率(日) | 99.3% | 99.3% | 99.3% | 98.6% | 100% |

●業務の履行確認

| 区分 | 確認事項 | 履行状況 |
|----------|--|---|
| 利用者サービス | ①利用日・利用時間の厳守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 | ①利用日・利用時間は厳守している。 ②利用者サービスが低下しないよう適切な人員配置をしている。 ③広報ぎふ、民間情報誌、新聞、ラジオなどの広報媒体への情報提供のほか、近隣市町の施設等に、催しの案内・リーフレット等を直接持参している。 ④マニュアルに基づき対応するとともに、必要に応じ館内会議等で協議している。 |
| 指定事業自主事業 | 下記主催事業を実施すること ①子ども対象事業 ②親子対象事業 ③一般市民対象事業 ④特別企画事業 | ①子ども対象事業 39種類104回 参加者1,693人 ②親子対象事業 17種類28回 参加者921人 ③一般対象事業 9種類31回 参加者342人 ④特別企画事業 8回 参加者2,683人 |
| 施設管理 | ①日常・定期清掃業務 ②タワーパーキング管理・保守点検 ③警備業務 ④自家用電気工作物保安管理業務 | ①清掃業務 ・日常清掃 毎日(開館日) ・定期清掃 床面 6・9月 グリストラップ 6月 窓ガラス 9月実施 ②タワーパーキング保守点検:毎月実施 ③警備業務 ・日常警備 毎日(開館日) ・機械警備 毎夜(午後9時～午前9時まで) 休館日(午前9時～翌日の午前9時まで) ④自家用電気工作物保守管理:5・7・9月実施 |

| | | |
|------------------|--|--|
| <p>施設管理</p> | <p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検</p> <p>⑥展示備品保守点検</p> <p>⑦自動火災報知設備保守点検</p> <p>⑧空調設備保守点検</p> <p>⑨自動ドア保守点検</p> <p>⑩エレベーター保守点検</p> <p>⑪パソコンサーバー保守点検</p> <p>⑫カラー複合機保守点検</p> <p>⑬空気環境測定</p> <p>⑭飲料用貯水槽清掃</p> <p>⑮水質検査</p> <p>⑯ねずみ等の生息調査及び駆除</p> | <p>⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検 舞台照明装置 3月実施予定 音響機器 3月実施予定</p> <p>⑥展示備品保守点検:2月実施予定</p> <p>⑦消防用設備保守点検:8月実施</p> <p>⑧空調設備保守点検:毎月実施</p> <p>⑨自動ドア保守点検:9月実施</p> <p>⑩エレベーター保守点検:毎月実施</p> <p>⑪パソコンサーバー保守点検:3月実施予定</p> <p>⑫カラー複合機保守点検:毎月実施</p> <p>⑬空気環境測定:5・7・9月実施</p> <p>⑭飲料用貯水槽清掃:9月実施</p> <p>⑮水質検査:9月実施</p> <p>⑯ねずみ等の生息調査:6・9月実施</p> <p>※職員による日常点検の実施 毎日(開館時間)に施設全般について点検を実施</p> |
| <p>施設修繕</p> | <p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 | <p>日常点検により異常箇所や破損箇所等の早期発見に努めている。また、簡易な修繕については職員が迅速に対応している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鋼製建具扉ハンドル取替修繕 音楽スタジオ等は防音により特殊な扉になっており、特注品のハンドルを設置し、最良の状態を維持している。 ・ウォータークーラー設置 熱中症対策のため、1階にウォータークーラーを設置して、利用者の利便性を高めている。 |
| <p>危機管理・法令遵守</p> | <p>①個人情報の保護</p> <p>②緊急時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p> | <p>①講座申込みなどの際に入手する個人情報は、外付けのHDDに保存し、閉館時には金庫に保管している。</p> <p>②緊急地震速報の設置により対応マニュアルを作成し、職員及び来館者に周知している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルを整備し、各職員に配布している。 ・消防訓練の実施や、救急救命講習・防犯対策研修会等に参加している。 <p>③条例・規則及び内規に基づき適切に実施している。</p> |

●利用者評価

| | |
|--------------------------|---|
| <p>利用者アンケートの実施状況</p> | <p>①施設利用者アンケート ・すべての利用団体にアンケートを実施 アンケート質問項目は「職員の接客マナー」、「施設の使いやすさ」、「ご意見・ご要望」</p> <p>②主催事業参加者アンケート ・講座や特別企画事業(イベント等)の参加者にアンケートを実施 アンケート質問項目は「何で知りましたか」、「楽しかったですか」等及び「感想」</p> |
| <p>利用者アンケートの実施結果</p> | <p>①回収枚数 505枚(施設利用者アンケート) 「接客マナー」 大変よかった 69.5%、よかった 25.7%、普通 4.8%、悪かった 0.0% 「施設の使いやすさ」 大変よかった 68.9%、よかった 25.6%、普通 5.3%、悪かった 0.2% <主な意見> ・快適に使わせていただいています。 ・これからも利用させていただきます。</p> <p>②回収枚数 395枚(主催事業参加者アンケート) 「何で知りましたか」 ポスター・チラシ 59.0%、広報ぎふ 22.5%、インターネット 5.1%、情報誌 1.8%、 その他 11.6% 「楽しかったですか」 大変満足 70.4%、満足 28.1%、やや不満足 1.0%、不満足 0.0%、無記入 0.5% <主な意見> ・よき指導方法を教えていただきありがとうございました。(始めてみよう! エプロンシアター入門) ・託児があるとすごく助かるので、これからもお願いします。(ヨガをはじめよう!) ・小1の小さな子が1週間で人形を作り劇をやっているのに驚きました。(それゆけ! ドリーム人形劇場)</p> <p>○人形劇鑑賞会について 回収枚数 76枚 「満足度」 初回利用 42枚 大変満足 66.7%、満足 33.3%、やや不満足 0.0%、不満足 0.0% 複数回利用 34枚 大変満足 58.8%、満足 35.2%、やや不満足 6.0%、不満足 0.0% <主な意見> ・2歳の娘には少々お話が難しかったようでした。 ・子どもも親もとても満足です。 ・大人もとても楽しめる内容でいっぱい笑いました。</p> |
| <p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p> | <p>利用者から頂いた意見等に対しては、下記のとおり適切に対応している。 <主な意見> ・食器類の汚れがひどかった。(クッキングルーム) ・前回の利用者の片づけが不十分で、使い辛かった。(クッキングルーム) →職員の点検をしっかり行うとともに、受付時に、後片付けを丁寧に行ってもらうようお願いする。 ・プリンターに前利用者のデータが残っていた。(パソコンルーム) →受付時にプリンター使用後はデータ削除の徹底をお願いをする。 ・その他軽微な要望(5件) 例:ドラムのハイハットのペダルの調子が悪い。 →直ぐに確認、調整を行った。 冷房が効きすぎるので風を回してもらえるとよい。 →構造上難しいことを説明した。</p> |

●指定管理者の選定基準に基づく評価

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | |
|------------|--|--|--|-------|-----|-------|
| | | | | 指定管理者 | 所管課 | 評価委員会 |
| 公平性 透明性 | I 住民の平等利用が確保されること | (1)『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など) | ①市立の教育文化施設として、条例・施行規則に則った利用許可を行い、特定団体や個人に対して、特段の便宜を図っていないか。 | A | A | A |
| | | (2)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど | ①年少者から高齢者、障がい者など幅広い層に、要望、改善点についての意見を聞き、これをもとに協議して、円滑で公正な施設運営に努めているか。 | A | A | A |
| | | (3)情報公開、広報の方策 | ①利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページに掲載し、情報提供を図っているか。 | S | S | S |
| | | (4)個人情報保護するための方策 | ①個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。 | A | A | A |
| | | 区分評価 | | | | |
| 効果性 | II 事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること | (1)『事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など) | ①「ドリームシアター岐阜経営方針」のとおり「ふれあい、遊び、創造」をテーマとし、青少年教育や生涯学習に寄与する施設運営をしているか。 | A | A | A |
| | | (2)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容 | ①各フロアの特徴を生かした特徴的なサービス提供や、市民協働によるサービス向上、体験コーナーの充実を図っているか。 | SS | SS | SS |
| | | (3)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など | ①利用者・団体に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善に努めているか。 | A | A | A |
| | | (4)利用者に対するサービス向上の方策 | ①参加者や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。 | S | S | S |
| | | (5)利用促進、利用者増の方策 | ①施設利用や主催事業のPR活動とともに、新しいプログラム開発に努め、利用拡大を図っているか。 | S | A | A |
| | | (6)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置 | ①より質の高い文化体験の提供や効率の良い施設管理をするために、各分野に精通した職員を配置しているか。 | A | A | A |
| | | 区分評価 | | | | |

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | |
|------------|---|---|--|-------|-----|-------|
| | | | | 指定管理者 | 所管課 | 評価委員会 |
| 効率性 | III 事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること | (1)『事業計画書の内容が、管理経費の削減が図られるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など) | ①より質の高い事業とサービスの提供を追求しつつも、利用者の安全性を損なうことなく、必要経費に優先順位をつけ、管理的経費の削減に努めているか。 | A | A | A |
| | | (2)指定管理経費の設定額 | ①収支予算書との妥当性はどうか。 | A | A | A |
| | | (3)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど) | ①利用者へのサービスを低下することなく、コストの削減に努めているか。 | A | A | A |
| | | (4)収支計画の妥当性 | ①削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究しているか。 | A | A | A |
| | | (5)管理経費削減の具体的方策 | ①事業・活動の目的の範囲内で、ボランティアの活用や事業の精選等、具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。 | S | S | S |
| | | (6)スタッフ配置の妥当性(無理はないか) | ①職員の担当グループ化や勤務時間を工夫し、より効率よく業務ができるように配置しているか。 | A | A | A |
| | 区分評価 | | | | | A |
| 安定性 安全性 | IV 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること | (1)『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など) | ①教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいるか。 | S | S | S |
| | | (2)当該公の施設に類似あるいは関連する事業、業務などの実績 | ①類似施設等の管理実績を参考にしてしているか。 | A | A | A |
| | | (3)経営基盤の安定性 | ①公益事業に精通した団体で、物的能力、人的能力、専門的能力を有しているか。 | A | A | A |
| | | (4)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など | ①各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。また、独自の施設内研修に各職員の専門性を活用しているか。 | A | A | A |
| | | (5)スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制 | ①より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができてしているか。 | A | A | A |
| | | (6)スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策 | ①各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。 | A | A | A |
| | | (7)リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)及び対応能力(資金力、損害賠償能力など) | ①夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・消毒清掃・衛生指導・避難訓練等を実施しているか。非常時の対応が確認されているか。 | A | A | A |
| | (8)学校及び教育委員会との連携 | ①学校や教育委員会との連携やプログラム作成がなされているか。 | SS | SS | SS | |
| 区分評価 | | | | | A | |
| 貢献性 | V 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは、施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること | (1)『事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など) | ①市の方針に基づいた計画で、地域の振興・活性化に貢献する計画となっているか。 | S | S | S |
| | | (2)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先) | ①地元の法人その他の団体との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。 | SS | SS | SS |
| | | (3)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用 | ①施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。 | A | A | A |
| | | (4)地元での資材等の調達 | ①資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。 | A | A | A |
| | | (5)その他地元への貢献に関すること | ①地元で実施される社会活動等への、積極的な参加に努めているか。 | A | A | A |
| 区分評価 | | | | | S | |

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み
に対する評価

- ・岐阜市PTA会長会や家庭教育学級や母親学級の役員会にて、施設の利用についての説明を実施した。
- ・今までの岐阜大学・岐阜聖徳学園大学・東海学院大学に加え、中部学院大学・岐阜女子大学の新年度ガイダンスにおいて、ドリームサポーター募集案内を実施した。
- ・岐阜県が隔月に発行している「生涯学習メールマガジン」にイベント情報などを提供している。
(Ⅰ-(3)-①)
- ・各種セミナー・イベント事業・団体利用の受け入れには、多くの市民講師、ボランティアが参加しており、個人の技能を活かす機会の提供と、サービス向上の両立を図っている。特に教育諸団体の利用では、お話しボランティアによる読み聞かせが数多く活用されている。また、自由体験のできる4・5階施設においては、ボランティアによるミニイベントも開催しており、施設の充実に努めている。
- ・4階なかよしルームでは、家族で五感を生かした造形遊びに親しめるよう、月替わりのクラフトメニューを準備し、毎週日曜日に職員が直接指導している。また、サービス向上のため昼の休憩時間をなくし、いつでも体験できるようにした。
- ・岐阜聖徳学園大学の折り紙サークルや教育研究会(かっぱの会)と協働し、ミニイベントを行っている。
(Ⅱ-(2)-①)
- ・運営審議委員の意見を受け、利用者サービス向上及び熱中症対策の一環として、1階EV横にウォータークーラーを設置した。
(Ⅱ-(4)-①)
- ・東海学院大学子ども発達学科の学生に「岐阜市における青少年教育施設の現状と課題」の演題で講義をし、ドリームシアター岐阜の活動の周知に努めた。
- ・岐阜市長良川うかいミュージアムの開館1周年イベントに協力し、活動プログラムの内容の一部を出展した。
(Ⅱ-(5)-①)
- ・セミナー(講座)等の主催事業、学校、子ども会等の団体利用の受け入れ、4・5階フロアの個人利用、イベント等において、市民ボランティアを積極的に活用している。また、ボランティアを対象にした研修会を開催し、育成に努めている。これにより市民サービスの向上と経費削減の両立が図られている。
- ・光熱水量費の年間縮減目標を設定し、日頃から節電・節水に努めている。昨年の上半期と比較し、電気使用量は95.6%となっている。
(Ⅲ-(5)-①)
- ・本年度から岐阜市消防本部主催の上級救命講習を職員1名が受講し、緊急時の対応に努めている。なお、普通救命講習は全員が受講。
(Ⅳ-(1)-①)
- ・明郷小学校のベルマーク運動に協力し、回収ボックスを館内に設置している。
- ・総合教育支援センター(仮称)のオープン及び中央青少年会館の移転に向け、少年センター及び中央青少年会館の担当者と事業連携等について、協議を進めている。
(Ⅳ-(8)-①)
- ・市の教育振興基本計画の基本的方向性3-基本施策3「青少年の意欲向上と心・体相伴う自立の促進」をふまえ、①魅力ある活動の場の提供、②地元の人々の交流・育成推進、③地元の振興、④ボランティアの活動支援に重点を置いた事業計画である。
(Ⅴ-(1)-①)
- ・ドリームフェスタでは、岐阜女子大学我輝部や中部学院大学大道芸サークル、岐阜大学DreamBoxや星を観る会、岐阜聖徳学園大学遊サイエンスやレクリエーション研究会、岐阜大学ユネスコ学生クラブ、岐阜工業高校化学部に広く活動の場を提供している。
- ・東海学院大学との連携により、子ども発達学科の学生が「子育て支援演習」の実習を当館で行い、館内で子どもたちと触れ合ったり、体験活動をした。
- ・岐阜聖徳学園大学の折り紙サークルと連携し、毎月、折り紙つくりの楽しさを教えている。
- ・岐阜聖徳学園大学の教育研究会(かっぱの会)と連携し、毎月、子ども達への遊びの楽しさを伝えている。
(Ⅴ-(2)-①)
- ・その他の評価項目については、事業計画書の内容どおり履行している。

| | |
|--------------------------|--|
| <p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p> | <p>○評価委員会の意見 ・利用者アンケートを工夫して、どのような人が利用しているのか、何を求めているのかを把握し、新規の利用者やリピーターの増加につなげていくと良い。 →人形劇鑑賞会のアンケートについて、初回利用と複数回利用に分けて集計するようにした。 <u>(Ⅱ-(3)-①)</u></p> <p>・公の施設は避難所としての役割もあるので、指定管理者の選定基準に基づく評価のⅣ-(7)「リスク対応」が、「S」「SS」になることがさらに望まれる。 →緊急地震速報機器の設置により対応マニュアルを作成し、職員及び来館者に周知している。また、緊急地震速報が誤報ではあったが発令された際、職員は迅速な行動をとることができた。 →本年度から岐阜市消防本部主催の上級救命講習を職員1名が受講し、緊急時の対応に努めている。なお、普通救命講習は全員が受講。 <u>(Ⅳ-(7)-①)</u></p> |
| <p>今後の取組み</p> | <p>・岐阜市教育委員会の指導のもと、スローガンである「子どもが夢を！青少年が志を！市民みんなが生きるよこびを！」の具現化に向け、引き続き取り組んでいきたい。</p> <p>・今後もPDCAサイクルやモニタリングシステムを活用し、継続的に改善・見直しを行うことで、より充実した事業の実施に努めたい。 <u>(Ⅱ-(2)-①)</u></p> <p>・市内や近隣市町の教育機関・関係団体に対する直接的な広報活動と合わせ、様々な媒体を使った広報活動をより積極的に進め、教育団体をはじめ広く利用促進を図っていきたい。 <u>(Ⅱ-(5)-①)</u></p> <p>・今後も利用者の安全・安心を第一にした管理運営に努めるとともに、管理経費の縮減など、効率的運用を図っていきたい。 <u>(Ⅲ-(1)-①)</u></p> <p>・科学館とは、駅前天体観望会やサイエンスフェスティバルでの連携をしていきたい。 また、自然の家や体育館とは、セミナーやドリームフェスタなどのイベントでの連携、青少年会館とは事業内容や講師派遣などでの連携をしていきたい。 ・総合教育支援センター(仮称)及び中央青少年会館との事業連携について、少年センター及び中央青少年会館と協議していきたい。 <u>(Ⅳ-(8)-①)</u></p> <p>・地元団体や大学サークルとの連携事業をさらに強化していきたい。 <u>(Ⅴ-(2)-①)</u></p> <p>・登下校中の子ども達が困ったときや緊急時に立ち寄って援助を求めたり気軽にトイレ等を使用できるなどの機能を設け、地域との連携並びに地域への貢献に努めていきたい。 <u>(Ⅴ-(5)-①)</u></p> |

●所管課の意見

○「指定管理者の選定基準に基づく評価」・「指定管理者の取組に対する自己評価」について
 ・「Ⅰ-(3)-①、Ⅱ-(2)-①・(4)-①・(5)-①、Ⅲ-(5)-①、Ⅳ-(1)-①・(8)-①、Ⅴ-(1)-①・(2)-①」について、「指定管理者の取組に対する自己評価」のとおりとする。

・「Ⅱ-(5)-①」については、事業計画書の内容通り業務が履行され、個人利用や主催事業で大きな成果をあげているが、施設利用(貸館)が大きく減少しており、原因分析と対策が必要である。

・その他の評価項目については、事業計画書の内容通り業務が履行されている。

○利用者の増減について
 ・個人利用及び主催事業については増加しているが、施設利用(貸館)について大きく減少している。

○今後の方針について
 ・今後の利用拡大を図るため、ソフト面はもとよりハード面の充実について検討をしているところである。

・今後も市民協働、団体育成、他施設との連携に力を入れながら、主催事業を一層充実させていくことを期待する。

・施設利用者が大きく減少した原因を分析し、利用拡大につながる手立てを考えることが必要である。

●指定管理者評価委員会の意見

・各評価項目の具体的な業務要求水準に従い業務が履行されている。

・施設利用者が減少している理由を分析して、今後の対応を検討されたい。

・ドリームフェスタのような事業を増やすと集客数がさらに増えると思う。